

## 第48回 原子力委員会定例会議議事録

1. 日 時 1995年11月21日(火) 10:30～

2. 場 所 委員会会議室

### 3. 議 題

- (1) 日本原子力研究所の原子炉の設置変更(放射性廃棄物の廃棄施設、FCA施設、STACY施設及びTRACY施設の変更)について(答申)
- (2) 原子力委員会原子力バックエンド対策専門部会の活動状況について
- (3) その他

### 4. 審議事項

#### (1) 議事録の確認

第47回原子力委員会臨時会議議事録(案)が了承された。

- (2) 日本原子力研究所の原子炉の設置変更(放射性廃棄物の廃棄施設、FCA施設、STACY施設及びTRACY施設の変更)について(答申)  
平成7年9月14日付け7安(原規)第174号をもって諮問のあった標記の件に関する核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第26条第4項において準用する同法第24条第1項第1号、第2号及び第3号(経理的基礎に係る部分に限る。)に規定する基準の適用については妥当なものと認め、内閣総理大臣に答申することとした。

注) 本件は、放射性廃棄物の廃棄施設について、廃棄物保管体の保管能力を増すために、解体分別保管棟を設置するとともに、廃棄物保管棟・2の廃棄物保管体の保管能力を増すこと、雑固体廃棄物を解体するためのエリアとして、解体分別保管棟内に解体室を設置すること、及びFCA施設について、窒化物燃料を模擬した炉心を構成するために、その模擬物質として、含窒素化合物(窒化アルミニウム)を使用すること、並びにSTACY施設について、プルトニウム硝酸水溶液等の原料として入手するウラン・プルトニウム混合酸化物中のウランを天然ウランから劣化ウランに変更することに伴い、STACY施設における燃料体の最大そう入量、燃料材の種類、粉末燃料貯蔵設備の貯蔵能力及びTRACY施設と共用する溶液燃料貯蔵設備の貯蔵能力を変更するものである。

- (3) 原子力委員会原子力バックエンド対策専門部会の活動状況について

事務局から原子力委員会原子力バックエンド対策専門部会の活動状況について報告があった。